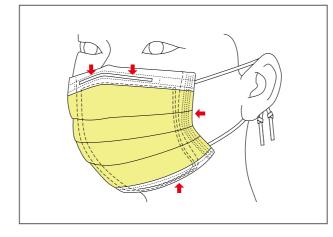
WAC マスクを正しくご利用いただくために

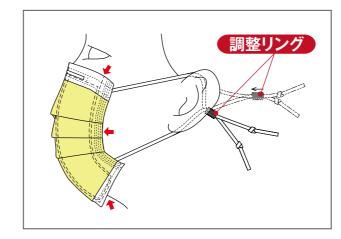
①WACマスク装着時は鼻、口を確実に覆う ように装着

放射性ヨウ素の体内侵入、内部被ばくを防止するために、WACマスク装着時は鼻、口を確実に覆い顎下までWACマスクを伸ばして装着するようにしてください。



①紐部の「調節リング」にて WAC マスクと 顔にすき間ができないように装着

調節リングをスライドさせ、顔面密着度を調整してください。 特に鼻の両側、頬、顎部分に、できるだけすき間が出来ないように装着してください。



商品名	WACマスク	
製品型式	W-3000	
寸 法	本体:W170mm×H90mm・フィルタ:W125 mm×H90mm	
材 質 マスク本体 (黄色):ポリプロピレン不織布・耳かけ部:ポリエステルゴム		
	フィルタ:WAC フィルタ(特許取得品、日本製)活性炭素繊維製・TEDA 添着	
包 装	アルミ蒸着袋 1個入り	
保証期間	5年間(未開封)	
原産国	マスク本体:中国製 フィルタ:日本製 最終組立地:日本	
その他	放射性ヨウ素捕集率 99.43%以上は、WAC フィルタの単体性能で、マスクとしての性能を保証するものではありません。 乳幼児の手の届かない所に保管してください。 高温多湿な場所での保管は避けてください。 折り曲げたり、重い物を載せないでください。	

■お問い合わせ・お申し込み・お買い上げはこちら

防災のセレクトショップ

お問い合わせ・ご購入は安心のフリーダイヤルで

SEI SHOP

0120-108-565 URL www. はは会社セイエンタプライズ セイショップ事業部 Mail ore

URL www.seishop.jp Mail order@sei-inc.co.jp

〒102-0081 東京都千代田区四番町8-13 / TEL 03-5212-6251 FAX 03-5212-6253

■製造メーカー

₩ ^{株式} ワカイダ・エンジニアリング

〒174-0043 東京都板橋区坂下 3-27-7 Tel.03-3969-3339 Fax.03-3969-3330 http://www.wakaida.jp

♪ 原子力災害対策用

放射性ヨウ素を

吸着隐括過認る

唯一の簡易型マスク

(2015年9月現在)

除去率99.43%以上

(フィルタ単体の性能)

東京大学・東洋紡(株)・(株)ワカイダ・エンジニアリング

共同開発「WACフィルタ」(特許取得済み)搭載



製造:放射線機器専門メーカー

₩ ^{株式} ワカイダ・エンジニアリング

原子力災害対策用

放射性ヨウ素除去フィルタ搭載マスク





特許取得済み

高性能「WACフィルタ(日本製)」搭載

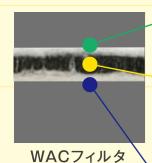
東京大学・東洋紡(株)・(株) ワカイダエンジニアリング共同出願

WACマスクに使用されているWACフィルタは、東京大学、東洋紡(株)、(株)ワカイダ・エンジニアリングの共同研究により 開発された活性炭素繊維製フィルタで、特許を取得しております。

放射性ヨウ素捕集率効率が99,43%以上という優れた性能により、多くの放射性物質使用施設の排気処理フィルタとして採 用されております。

また、福島原発事故対策でその性能があらためて高く評価され、その後の原発周辺地域の避難所用フィルタとしても各地で 採用されております。

原子力災害発生時には、初期に素早い行動が必要になります。避難やそれを支援する活動などの災害時出動において、拡散さ れた放射性物質を含む粉じんなどに対してきわめて有効な手段となります。



断面図

1層目 エレクトレットフィルタ (EFR-65NH)

高い捕集能力を持ち、粉じん (PM2.5、黄砂、花粉、 ハウスダストなど)を除去します。

2層目 WACフィルタ本体

WACフィルタは活性炭素繊維製のフィルタです。 取り込まれた放射性ヨウ素は活性炭素繊維の細孔に吸 着保持され、さらに添着されたTEDA(トリエチレンジア ミン)との化学反応によっても吸着保持されます。 物理吸着と化学吸着により安全にフィルタ内に保持され



WACフィルタ本体の活性炭素繊維の飛散防止用



WACフィルタ

※放射性ヨウ素捕集効率 (除去) 99.43%はWACフィルタ単体性能でマスクとしての性能ではありません。正しく装着してください。

使用後について

放射性ヨウ素はフィルタ内に吸着保持されておりますので、使用済マスクはビニール袋に入れて、 自治体が指示した方法に従って処分してください。

原子力災害時の使用期限は、24時間を目安としております。

活性炭素繊維製「WACフィルタ」性能試験

平成20年 (2008) 6月24日	米国NUCON社 米国「原子カグレード活性炭の試験方法」 ASTM D-3803	放射性ヨウ素の捕集効率: 99.43%
平成27年(2015)1月24日	米国NUCON社 米国 「原子カグレード活性炭の試験方法」 ASTM D-3803	放射性ヨウ素の捕集効率: 99.45%
平成27年 (2015) 4月30日	一般財団法人 化学物質評価研究機構	ョウ化メチルガスの捕集効率: 99.9 %

- 原子力災害時の放射性ヨウ素対策・備蓄に
- ↑ 放射性ヨウ素の体内被ばくを防止!
- → 安定ヨウ素剤を使えない人でも使用可
- 湿度に強い!

高湿度下でも性能発揮。たとえ雨の中でもその優れた性能を保持、発揮します

WACマスクと安定ヨウ素剤について

原子力災害時の内部被ばく対策として、安定ヨウ素剤の服用が広く認知されています。

しかし安定ヨウ素剤には、服用規制や副作用の心配もあり、また服用は<mark>原則として</mark>原子力委員会が判断し、<mark>原子力委員会また</mark> は地方公共団体が指示を出します。

WACマスクであれば、誰にでもすぐに装着でき、指示を待つ必要もなく対処することが可能です。粉塵やガス状の放射性ヨ ウ素の体内侵入を事前にブロックできます。

安定ヨウ素剤とWACマスクの併用が現状では最も安全でかつ確実な方法ですが、災害時に「誰にでも」「すぐに」対応でき るWACマスクを備蓄しておけば、いつ起こるか分からない災害に迅速に対応できます。

	安定ヨウ素剤	WACマスク
服用・装着の タイミング	被ばく前24時間〜被ばく後4時間ほど。 服用は原則1回のみで、連続服用は避け、避難を 最優先させます。	いつでも、どこでも、だれでも装着でき、特別な 指示等がなくても利用可能です。 避難の際は必ず着用願います。
服用・装着の 規制及び副作用	大人や子ども、乳幼児、新生児で服用量が違います。 また病気治療中の方など服用できない方や、 服用による副作用の心配もあります。	年齢や治療歴などによる規制はなく、副作用等の心配がありません。また、黄色のマスクにより 一般マスクとの区別化を図り、誤用も防げます。
災害時の運用	災害時の混乱の中で、的確な判断・運用が必要 となります。	WACマスクは避難所等での <mark>備蓄及び配布にも</mark> 適しており、災害時に速やかに使用できます。

WACマスクと安定ヨウ素剤の併用がベスト

放射性ヨウ素の体内被ばくを防止するWACマスクは、混乱時でもすぐに装着でき 使用制限もないため、初動対応ツールとしてはベストです。

マスクを外すこともあるため、安定ヨウ素剤との併用が望ましいと考えます。